



学校だより

碩愛

No.21

R元.7.2 発行

まもめーる

さいきん おおいたしな い わたし ふあん
最近、大分市内でも 私たちを不安

にさせるできごとが起きています。

大分県警が発信している生活安全情報「まもめーる」をご存知ですか？振り込め詐欺や不審な声掛け、行方不明などの事案が発生すると、その情報が登録している人に、いち早くメールで届けられます。

昨日の午後1時40分ごろ田尻西10番付近の歩道上を下校していた女子児童が40歳くらいの不審な男から「何歳くらい？」と声をかけられた事案の発生を知らせるメールが届いていました。

本校の校区内でも、女子児童が若草公園付近で声を掛けられる事案が先週の土曜日に発生しています。

警察署の方によると、怖くて身動きできず立ちすくんでしまうことが一番危険なのだそうです。何か怪しい雰囲気を感じるとか、なんとなく危ないと感じるときには、自分の身の安全を守るため「いかのおすし」を思い出して行動しましょう。

はじめての方はこちら

新規登録



携帯からの登録はこちら

不審者対応訓練

25日（火）に防犯訓練

を実施しました。

大分中央署の署員の方のご協力をいただき、西昇降口から刃物を持った不審者が侵入したとの想定で行いました。訓練の状況は、校内放送を利用して、不審者発見から避難開始の指示発令まで、リアルタイムの実況中継を行いながら実施しました。

- ◆ 1年部の鶴田先生と太田先生が異変を察知しました。
- ◆ 不審者が校舎2階の西昇降口から侵入し、あたりの様子をうかがっています。不審者は右手に刃物のような物を持っているようです。
- ◆ 太田先生が大きな声で「0番」と発しています。「0番」これは、不審者侵入の緊急事態が発生したことを知らせる暗号です。武内先生が非常ボタンを押して職員室に通報しました。
- ◆ 1年部の先生は各教室の扉を閉めてカギをかけました。
- ◆ 通報を受けた職員室では、状況を確認するため和田教頭先生と廣田先生が1年生教室前に飛んで行き、不審者を確認しました。同時に、鶴田先生が職員室に内線電話で状況を伝えてきました。
- ◆ 校長先生が三宮先生に緊急放送するよう指示しました。
- ◆ 林副校長先生は110番通報をしています。
- ◆ 三宮先生が緊急放送を入れます。「訓練、訓練。『ゼロ番』の緊急放送。対象は1名、現場は校舎2階西側のくつばこ付近。児童生徒は全員教室で待機。次の放送を待ちなさい。以上。」
- ◆ 昇降口付近から、1年生の教室前に侵入しようとする不審者に対し、和田教頭先生と廣田先生がさすまたで応戦しています。田島教頭先生も加わりました。1年生教室前の防火シャッターを下ろして侵入を防ごうとしています。（後略）

各教室では実況放送を聞きながら緊迫した空気につつまれていたようです。校舎外に逃走した不審者が上層階の窓から再度侵入する可能性もあることから、すべての出入り口を閉鎖し、より安全が確保できるアリーナへと避難指示をしました。全校児童生徒が各教室から移動し、点呼の完了までにかかった時間は5分19秒でした。

署員の方は「すばやく整然と避難できていてすばらしい」と評価してくださいました。日ごろから、無言移動・無言整列を心がけている成果がこうした訓練の場に表れました。

そのあと、イザという時に備えて、本校職員7名が警察署員（左の写真中央の方）から「さすまた」を使った不審者の撃退法の講習を受けました。使わずに済むのが一番！



いかのおすし

- い：知らない人について
- か：知らない人についてい
- か：知らない人の車にの
- お：おおきな声をだす
- す：すぐににげる
- し：誰かにしらせる



県体出場選手（つづき）

バドミントン部（女子）
敷島・高崎ペア